

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 5

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input checked="" type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常			
事務事業名称	公害測定機器等整備事業	担当部署	市民部環境課		
総合計画上の位置付け	快適-自然と共生するまちをつくる-さわやかな生活環境を保全する-環境監視体制の充実 ▼				
対象	市内大気環境等の監視機器				
手段(方法)	市内10ヶ所の監視局舎にある監視機器等を老朽化したものから、機器等整備計画に基づき年次的に更新整備を図る				
手法(該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金				
意図(ねらい)	監視機器等の更新整備を図ることにより、大気環境等について適切に情報提供を行う				
実施の必要性(該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務				
根拠法令・条例等	赤穂市環境基本条例、赤穂市生活環境の保全に関する条例				
その他実施の根拠					
始期・終期	46 年度 ~ 年度				
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	市内監視局舎で測定している測定項目が、環境基準値以下である大気環境等を維持				
単年度目標(達成状況)	29年度実績	硫黄酸化物等測定装置更新、風向・風速計機器整備	達成状況	100	%
	30年度実績	硫黄酸化物等測定装置更新、監視局フェンス修繕	達成状況	100	%
	元年度計画	窒素酸化物測定装置更新	達成状況	-	%
	元年度実績	窒素酸化物測定装置更新	達成状況	100	%
	2年度計画	風向・風速計更新	達成状況	-	%

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	元年度計画	元年度実績	2年度計画
公害測定機器等整備		2	7	1	1	1
直接事業費 単位:円		29年度決算	30年度決算	元年度予算	元年度決算	2年度予算
硫黄酸化物等測定装置、窒素酸化物等測定装置		1,890,000	2,137,320	3,499,000	1,477,440	
風向・風速計、気象計、オキシダント計		1,620,000				1,799,000
保険料				1,000	17	1,000
監視局フェンス修繕			1,962,920			
監視局エアコン		118,800				
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	3,628,800	4,100,240	3,500,000	1,477,457	1,800,000
直接事業費 総額		3,628,800	4,100,240	3,500,000	1,477,457	1,800,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	48	48	48	48	48
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費 総額		912,000	912,000	912,000	912,000	912,000
総事業費 計		4,540,800	5,012,240	4,412,000	2,389,457	2,712,000
主な増減理由	30年度決算と元年度決算の比較	更新を行う機器の相違				
	元年度予算と2年度予算の比較	更新を行う機器の相違				

3 事務事業に関する自己診断 (CHECK)	
事務事業遂行上の課題	機器更新、維持管理に費用がかかる
市民のニーズ・満足度	
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="3"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="3"/> 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="100"/> % 理由等所見欄 上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()

4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価 (CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	耐用年数が経過した測定機器がまだ多くあり、今後とも計画的な更新が必要である
次年度予算への見直し方針	計画的な機器の更新を図る
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続 (現状維持) ▼ 環境測定機器更新計画に基づいて、順次測定機器の更新を行い、引き続き市内の環境状況調査を実施していく

5 二次評価 課長の評価 (CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続 (現状維持) ▼ 2年度の取り組み方針 耐用年数を経過した機器がまだ多くあることから、計画的な機器の更新と同時に、測定方法による機器の機種選定の検討を行う 3年度以降の展開方針 引き続き測定機器の計画的な更新を図る

部長の確認所見	継続して計画的な機器の更新を実施する
---------	--------------------

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 136

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	環境基本計画推進事業	担当部署	市民部環境課			
総合計画上の位置付け	快適-自然と共生するまちをつくる-さわやかな生活環境を保全する-環境基本計画の推進					▼
対象	一般市民					
手段(方法)	環境基本計画に基づき、一般市民に対して環境活動の場や環境情報を提供する					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	市民、事業者の環境づくりへの自主的な取り組みを進め、住みよいまちづくりを目指す					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	赤穂市環境基本条例、赤穂市環境基本計画					
その他実施の根拠	環境計画策定時に市民アンケートを実施、官から民へといった市民参画の推進が求められている					
始期・終期	13	年度	～	年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	「環境進化都市・赤穂」自立した市民、事業者、市がともに環境づくりに取り組むまち					
単年度目標(達成状況)	29年度実績	環境サーバー等維持管理、赤穂環境パートナーシップ登録制度0社登録、赤穂こどもエコクラブ活動	達成状況	85	%	
	30年度実績	環境サーバー等維持管理、赤穂環境パートナーシップ登録制度0社登録、赤穂こどもエコクラブ活動	達成状況	79	%	
	元年度計画	環境サーバー等維持管理、赤穂環境パートナーシップ登録制度3社登録、赤穂こどもエコクラブ活動	達成状況	-	%	
	元年度実績	環境サーバー等維持管理、赤穂環境パートナーシップ登録制度0社登録、赤穂こどもエコクラブ活動	達成状況	85	%	
	2年度計画	環境サーバー等維持管理、赤穂環境パートナーシップ登録制度3社登録、赤穂こどもエコクラブ活動	達成状況	-	%	

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	元年度計画	元年度実績	2年度計画
赤穂環境パートナーシップ登録制度		0	0	3	0	3
赤穂こどもエコクラブ		28	26	30	28	30
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	元年度予算	元年度決算	2年度予算
環境パートナーシップ登録制度等		425,202	257,384	542,000	368,381	462,700
環境サーバー等維持管理		252,720	252,720	258,000	257,400	258,000
事務費		366,872	699,199	730,000	738,246	739,300
地球温暖化対策地域推進計画等		432,000	432,000	440,000	440,000	440,000
赤穂市環境基本計画等改定業務						3,000,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,476,794	1,641,303	1,970,000	1,804,027	4,900,000
直接事業費 総額		1,476,794	1,641,303	1,970,000	1,804,027	4,900,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	216	216	216	216	216
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費 総額		4,104,000	4,104,000	4,104,000	4,104,000	4,104,000
総事業費 計		5,580,794	5,745,303	6,074,000	5,908,027	9,004,000
主な増減理由	30年度決算と元年度決算の比較	赤穂こどもエコクラブの活動内容の相違				
	元年度予算と2年度予算の比較	赤穂市環境基本計画等改定業務による増				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	環境基本計画の総合的、計画的な推進
市民のニーズ・満足度	
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
	下の該当番号を記入 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 3 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
	下の該当番号を記入 ※複数可 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
手段の妥当性	下の該当番号を記入 ※複数可 1 2 3 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
	下の該当番号を記入 ※複数可 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 1 2 3 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	下の該当番号を記入 ※複数可 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
有効性	目標達成度 85 % 理由等所見欄 上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	下の該当番号を記入 ※複数可 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	環境基本計画に基づき事業を計画的に実施したが、引き続き環境基本計画の総合的、計画的な推進が必要である。
次年度予算への見直し方針	環境基本計画を総合的かつ計画的に推進する。また、令和2年度に環境基本計画の改定を行う。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼
	環境基本計画(改訂版)を推進する
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼
今後の方向性	2年度の取り組み方針 環境基本計画を推進する。また、環境基本計画の改定を行う。
	3年度以降の展開方針 環境基本計画(改定版)を推進する。
部長の確認所見	環境基本計画の計画的な推進を図る。

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 137

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	千種川等水質精密調査事業	担当部署	市民部環境課
総合計画上の位置付け	快適-自然と共生するまちをつくる-豊かな自然環境を保全する-自然環境の保全と育成		
対象	千種川等の水域		
手段(方法)	年1回千種川等の水を採取し、分析機関に分析依頼し、分析結果を「赤穂の環境」に公表している		
手法(該当番号を記入)	3	<input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金	
意図(ねらい)	水質の状況の把握と市民への情報提供		
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事业) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務	
根拠法令・条例等	赤穂市環境基本条例、赤穂市生活環境の保全に関する条例		
その他実施の根拠			
始期・終期	4	年度	～ 年度
到達目標(根拠数式・数値又は文章)			
単年度目標(達成状況)	29年度実績	すべての測定項目において環境基準値及び指針値以下の結果であった	達成状況 100 %
	30年度実績	すべての測定項目において環境基準値及び指針値以下の結果であった	達成状況 100 %
	元年度計画	すべての測定項目において環境基準値及び指針値以下の水域を維持	達成状況 - %
	元年度実績	すべての測定項目において環境基準値及び指針値以下の水域を維持	達成状況 100 %
	2年度計画	すべての測定項目において環境基準値及び指針値以下の水域を維持	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	元年度計画	元年度実績	2年度計画
千種川等での水の採取地点		9	9	9	9	9
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	元年度予算	元年度決算	2年度予算
事業費		3,669,840	3,445,200	3,500,000	3,366,000	3,500,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	3,669,840	3,445,200	3,500,000	3,366,000	3,500,000
直接事業費総額		3,669,840	3,445,200	3,500,000	3,366,000	3,500,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	36	36	36	36	36
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費総額		684,000	684,000	684,000	684,000	684,000
総事業費計		4,353,840	4,129,200	4,184,000	4,050,000	4,184,000
主な増減理由	30年度決算と元年度決算の比較	入札による減				
	元年度予算と2年度予算の比較	前年度と同額				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	調査項目については新たな規制項目等により随時見直しを図っていく
市民のニーズ・満足度	
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="3"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="100"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	調査実施により市内河川の水質状況確認を行うことができた
次年度予算への見直し方針	新たな規制等により調査項目の見直しを図る
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	採水地点及び分析項目について、適時見直しを行いつつ調査を継続していく
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	2年度の取り組み方針 調査地点・項目等について見直しを行ってきたが、必要に応じ今後も項目・頻度等の見直しを検討する必要がある
	3年度以降の展開方針 調査地点・項目等について今後も項目・頻度等の見直しを検討する
部長の確認所見	継続して水環境の適確な把握と保全に努める

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 138

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	大気汚染物質調査事業	担当部署	市民部環境課			
総合計画上の位置付け	快適-自然と共生するまちをつくる-さわやかな生活環境を保全する-環境保全への取組					▼
対象	市民					
手段(方法)	市役所敷地内に機器を設置し大気中の有害物質濃度を測定					
手法(該当番号を記入)	3	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	市役所敷地内に測定機器を設置し1日間測定を行い、その後調査・分析を実施(調査分析機関に委託)					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)		<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事业)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務	
根拠法令・条例等	大気汚染防止法					
その他実施の根拠	有害大気汚染物質モニタリング指針					
始期・終期	11 年度 ~ 年度					
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	各測定項目が環境基準値及び指針値以下であること(環境基準設定項目:4項目 指針値設定項目:15項目)					
単年度目標(達成状況)	29年度実績	すべての測定項目において環境基準値及び指針値以下の結果であった			達成状況	100 %
	30年度実績	実施せず			達成状況	100 %
	元年度計画	すべての測定項目において環境基準値及び指針値以下であること			達成状況	- %
	元年度実績	すべての測定項目において環境基準値及び指針値以下の結果であった			達成状況	100 %
	2年度計画	実施せず			達成状況	- %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	元年度計画	元年度実績	2年度計画
大気汚染物質調査地点数		1		1	1	
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	元年度予算	元年度決算	2年度予算
大気汚染物質調査		378,000		500,000	385,000	
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	378,000		500,000	385,000	
直接事業費総額		378,000	0	500,000	385,000	0
人件費:人日数	一般職員:人日数	36		36	36	
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費総額		684,000	0	684,000	684,000	0
総事業費計		1,062,000	0	1,184,000	1,069,000	0
主な増減理由	30年度決算と元年度決算の比較	隔年調査のため30年度は実施せず				
	元年度予算と2年度予算の比較	隔年調査のため2年度は実施せず				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	調査地点、調査項目の見直し
市民のニーズ・満足度	
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="3"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="100"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価 (CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	調査実施により市内における大気環境状況が確認できたが、引き続き調査項目については随時検討を行う必要がある
次年度予算への見直し方針	測定時期・項目については随時見直し、追加等行いながら、継続して調査を実施する
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続 (現状維持) ▼ 環境調査は測定している項目の内容のとおり、長期的曝露による健康被害が懸念される物質が主なものであり、今後も動向を把握するため調査を継続する
5 二次評価 課長の評価 (CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="3"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続 (現状維持) ▼
今後の方向性	2年度の取り組み方針 2年度において事業の実施はないが、必要に応じ今後も項目等の見直しを検討する
	3年度以降の展開方針 調査頻度・項目等について随時検討を行ってきたが、引き続き必要に応じ今後も項目等の見直しを検討する
部長の確認所見	継続して大気環境の適確な把握と保全に努める

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 546

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input checked="" type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	環境調査事業	担当部署	市民部環境課			
総合計画上の位置付け	快適-自然と共生するまちをつくる-さわやかな生活環境を保全する-環境監視体制の充実					▼
対象	大気及び河川・海域の水質					
手段(方法)	市内監視局において大気汚染の常時監視及び河川・海域で採取した水を薬品等を使って分析し、年1回「赤穂の環境」にて公表している					
手法(該当番号を記入)	2	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	大気・水質の状況を把握し、市民への情報提供を行い、市民の健康、快適、文化的な生活確保を図る					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)		<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務	
根拠法令・条例等	赤穂市環境基本条例、赤穂市生活環境の保全に関する条例					
その他実施の根拠						
始期・終期	45	年度	~	年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)						
単年度目標(達成状況)	29年度実績	河川・海域調査実施、大気汚染常時監視			達成状況	100 %
	30年度実績	河川・海域調査実施、大気汚染常時監視			達成状況	100 %
	元年度計画	河川・海域調査実施、大気汚染常時監視			達成状況	- %
	元年度実績	河川・海域調査実施、大気汚染常時監視			達成状況	100 %
	2年度計画	河川・海域調査実施、大気汚染常時監視			達成状況	- %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	元年度計画	元年度実績	2年度計画
河川での水の採取・分析		4	4	4	4	4
海域での水の採取・分析		4	4	4	4	4
大気汚染常時監視		12	12	12	12	12
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	元年度予算	元年度決算	2年度予算
事業費		26,284,235	25,571,521	37,357,000	24,589,761	37,031,000
財源内訳	国県支出金	977,000	977,000	977,000	977,000	977,000
	地方債					
	その他					
	一般財源	25,307,235	24,594,521	36,380,000	23,612,761	36,054,000
直接事業費総額		26,284,235	25,571,521	37,357,000	24,589,761	37,031,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	288	288	288	288	288
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	288	240	240	240	240
人件費総額		7,401,600	7,104,000	7,128,000	7,128,000	7,128,000
総事業費計		33,685,835	32,675,521	44,485,000	31,717,761	44,159,000
主な増減理由	30年度決算と元年度決算の比較	実施する調査内容の変更等				
	元年度予算と2年度予算の比較	実施する調査内容の変更等				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	調査地点、調査項目、調査頻度、調査時期等の見直し及び業務委託の見直し
市民のニーズ・満足度	
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考うる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="3"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="3"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="100"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	調査地点、調査項目、調査頻度、調査時期等の見直し及び業務委託の見直し
次年度予算への見直し方針	調査項目、調査地点、調査頻度、調査時期等及び業務委託について検討していく
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	調査項目、調査地点、調査頻度、調査時期等について検討し、事業費の削減を図る
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	2年度の取り組み方針 環境行政の根幹をなすものであり、現状維持を図りたい
	3年度以降の展開方針 環境行政の根幹をなすものであり、現状維持を図りたい
部長の確認所見	環境行政の根幹であり継続実施する